

HIKVISION



**PanoVu Mini シリーズ
ネットワークインドア PTZ
カメラ
クイックスタートガイド**

クイックスタートガイド

COPYRIGHT ©2017 Hangzhou Hikvision Digital Technology Co., Ltd.

無断複写転載等の禁止。

文章、画像、図表を含むすべての情報は、Hangzhou HIKVISION Digital Technology Co., Ltd. またはその子会社(以下、「Hikvision」とする)の所有するものとします。本ユーザマニュアル (以下、「本マニュアル」とする) は、Hikvision の事前の書面による許可なく、部分的または全体的にかかわらず再生産、変更、翻訳または配布できないものとします。特に規定されていない限り、Hikvision は明示の有無によらず本マニュアルに関する補償は行いません。

本マニュアルについて

このマニュアルは PanoVu Mini シリーズのネットワークインドア PTZ カメラに適用されます。

本マニュアルには製品の使用および管理についての指示が含まれています。ここに記載されている写真、表、画像およびその他すべての情報は説明のみを目的としています。本マニュアルに含まれる情報は、ファームウェア更新やその他の理由で通知なく変更されることがあります。最新版は当社 Web サイトを参照してください (<http://overseas.hikvision.com/en/>)。

専門の技術者の指導の下で本ユーザマニュアルをご利用ください。

商標に関する確認

HIKVISION およびその他 Hikvision の商標およびロゴは、様々な裁判管轄地域においても Hikvision の所有物です。以下に示されたその他の商標およびロゴは、各権利保有者の所有物です。

法的免責事項

適用法により許容される範囲内で、記載の製品とそのハードウェア、ソフトウェアおよびファームウェアは、あらゆる不具合やエラーを含め、そのままの形で提供されるものとし、HIKVISION では明示の有無によらず一切の保証(性能、品質、特定の目的に対する適合性および第三者の権利非侵害を含みますが、これらに限定しない)を行いません。HIKVISION およびその取締役、役員、従業員または代理人は、本製品の利用に関連する事業利益の損失や事業妨害、データや文書の損失に関する損害を含む特別、必然、偶発または間接的な損害に対して、たとえ HIKVISION がそれらについて通知を受けていたとしても、一切の責任を負いません。

インターネットアクセスを伴う製品に関して、当該製品の一切の使用はお客様自身の責任によるものとします。HIKVISION は、異常操作、プライバシー漏えいまたはサイバー攻撃、ハッキング、ウィルス検査やその他のセキュリティリスクから生じるその他の損害に対して一切の責任を負わないものとします。ただし、必要に応じて HIKVISION は適宜技術サポートを提供します。

監視に関する法律は裁判管轄地域によって異なります。本製品のご使用前に、使用地の裁判管轄地域におけるすべての関連法を確認して、必ず適用法に準拠するように利用してください。本製品が不正な目的で使用された場合に、HIKVISION は責任を負わないものとします。

本マニュアルと適用法における矛盾がある場合については、後者が優先されます。

0504091071031

規制情報

FCC 情報

規制順守担当筋より明示的に承認されていない変更または改造を行うと、本装置を操作するユーザの権利が無効になることがあります。

FCC 準拠:本装置は連邦通信委員会(FCC)規則第 15 条の基準に基づくクラス A デジタル機器です。これらの制限は、商業環境で装置を運用する際に、有害な干渉に対して妥当な保護を提供するように設計されています。この装置は電波を発生または使用し、無線周波数エネルギーを放射する可能性があり、取扱説明書に従って取り付けおよび使用しなかった場合、無線通信に有害な干渉を引き起こすことがあります。住宅地域でこの装置を運用する場合、有害な干渉を引き起こす可能性があり、その場合はユーザ側の負担で干渉に対処する必要があります。

FCC 条件

このデバイスは、FCC ルール Part 15 に準拠しています。運用は以下の 2 つの条件に従うものとします。

1. このデバイスが有害な干渉を引き起こす可能性がない。
2. このデバイスは、望ましくない操作を引き起こす可能性のある干渉を含んだあらゆる干渉受信を受容しなければならない。

EU 適合宣言



この製品、および—該当する場合には—提供される備品も含めて、「CE」マークの認定を受けており、低電圧指令 2015/35/EC および EMC 指令 2014/30/EU、RoHS 指令 2011/65/EU に規定される、関連する整合規格に適合しています。



2012/19/EU(WEEE 指令):この記号が付いている製品は、欧州連合(EU)の地方自治体の未分別廃棄物として処分できません。適切にリサイクルするために、本製品は同等の新しい装置を購入する際、お近くの販売業者に返却いただくか、指定された収集場所で処分してください。より詳細な情報については以下をご確認ください：
www.recyclethis.info.



2006/66/EC(バッテリー指令):本製品には、欧州連合(EU)の地方自治体の未分別廃棄物として処分できないバッテリーが含まれています。特殊バッテリー情報に関する製品資料をご覧ください。バッテリーにはこの記号が付いており、カドミウム(Cd)、鉛(Pb)、水銀(Hg)を示す文字も記載されています。適切にリサイクルするために、販売業者か、指定された収集場所にご返却ください。より詳細な情報については以下をご確認ください：
www.recyclethis.info.

カナダ産業省 ICES-003 準拠

本装置は CAN ICES-3(A)/NMB-3(A)基準要件を満たしています。

安全上の指示

これらの指示は、ユーザが製品を正しく使用し、危険や財産損失を回避できるように保証することを目的としています。

使用上の注意の基準は、「警告」と「注意」に分かれています。

警告:この警告を無視した場合、重傷を負ったり死亡する可能性があります。

注意:この注意を無視した場合、ケガをしたり、装置が破損する可能性があります。

	
<p>警告重傷や死亡を防ぐために、これらの安全対策に従ってください。</p>	<p>注意ケガや物損の可能性を抑えるために、これらの注意に従ってください。</p>



警告

- 入力電圧は、IEC60950-1 基準に従い、SELV（安全超低電圧）および 12VDC の有限電源を満たす必要があります。詳細情報に関しては技術仕様を参照してください。
- 詳細情報に関しては技術仕様を参照してください。
- アダプターの過負荷によりオーバーヒートや火災の危険性があるため、1 つの電源アダプターに複数のデバイスを接続しないでください。
- プラグがしっかりと電源ソケットに接続されていることを確認してください。

ネットワークインドア PTZ カメラ ・ クイックスタートガイド

- PTZ カメラを接続、設置または除去する前に、電源が切断されていることを確認してください。
- 製品が壁または天井に設置される場合、機器をしっかりと固定する必要があります。
- デバイスから煙や異臭、騒音が発生した場合、すぐに電源を切り、電源ケーブルを抜いて、サービスセンターにご連絡ください。
- 製品が正しく動作しない場合、販売店または最寄りのサービスセンターに連絡してください。カメラを決して自分自身で分解しようとししないでください。(承認されていない修理や保守行為による問題について、当社はいかなる責任も負いません。)



注意

- カメラがそのネットワークを介した現地時間との同期に失敗する場合、カメラの時刻をマニュアルで設定する必要があります。カメラにアクセス(Web ブラウザもしくはクライアントソフトウェア経由)して、システム設定インターフェイスに入り、時刻設定を行ってください。
- カメラを使用する前に電源供給電圧が適正であることを確認してください。
- カメラを落下させたり、物理的衝撃を与えないでください。強度の電磁放射にさらさないようにしてください。振動面や衝撃が加わりやすい場所に設置することは避けてください(無視するとデバイスが損傷することがあります)。

ネットワークインドア PTZ カメラ ・ クイックスタートガイド

- センサーモジュールを指でさわらないでください。清掃が必要な場合、清潔な布に少量のエタノールをつけ、やさしく拭いてください。カメラを長期間使用しない場合、レンズキャップを装着し、センサー部をほこりから防護してください。
- 太陽や極めて明るい場所にカメラを向けないでください。焦点ボケや不鮮明化が起こる可能性があります(動作不良ではありません)、またセンサーの寿命に影響する可能性があります。
- センサーはレーザー光線によって焼き付く可能性があるため、レーザー装置を利用する場合には、センサーの表面がレーザー光線にさらされることのないようにしてください。
- カメラを極度の高温や低温または、ほこりっぽい場所や湿った場所に設置しないでください。また、高出力電磁波にさらさないようにしてください。
- 熱がこもらないように、動作環境には適切な換気が必要です。
- 使用中はカメラを液体から遠ざけてください。
- 搬送する場合、カメラは元々の梱包材か、同等のもので梱包してください。
- バッテリーの不適切な使用や交換を行うと、爆発の危険性があります。同一または同等のタイプのものでだけ交換してください。バッテリーのメーカーによって提供された指示にしたがって、使用済みバッテリーを処分してください。

目次

1	概要	1
1.1	概要	1
1.1.1	I型カメラの概要	1
1.1.2	II型カメラの概要	2
2	取り付け	3
2.1	I型カメラの設置.....	3
2.1.1	メモ리카ードの取り付け.....	3
2.1.2	天井マウント	4
2.1.3	壁面マウント	7
2.1.4	吊り下げマウント.....	10
2.2	II型カメラの設置.....	11
3	LAN 経由の PTZ カメラの設定	12
3.1	配線	12
3.2	カメラのアクティベート	13
3.2.1	Web ブラウザ経由のアクティベーション	14
3.2.2	SADP ソフトウェア経由のアクティベーション	15
3.3	IP アドレスの変更.....	17
4	Web ブラウザ経由のアクセス	19
5	Hik-Connect アプリ経由の操作	22
5.1	カメラの Hik-Connect サービス有効化.....	22
5.1.1	SADP ソフトウェア経由の Hik-Connect サービス有効化.....	22
5.1.2	Web ブラウザ経由の Hik-Connect サービス有効化..	24
5.2	Hik-Connect 設定	25
5.3	カメラの Hik-Connect への追加.....	25
5.4	メモ리카ードの初期化	27

1 概要

1.1 概要

PanoVu Mini シリーズネットワークインドア PTZ カメラには2種類あります:

- I型:3+1 レンズ式カメラ
- II型:1+1 レンズ式カメラ

1.1.1 I型カメラの概要



図 1-1 I型カメラの概要

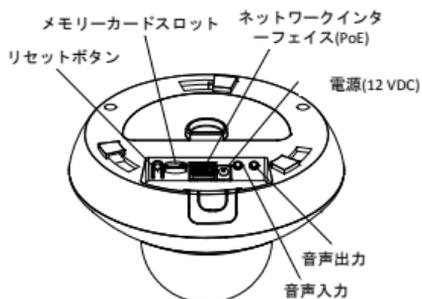


図 1-2 I型カメラのインターフェイス

1.1.2 II 型カメラの概要

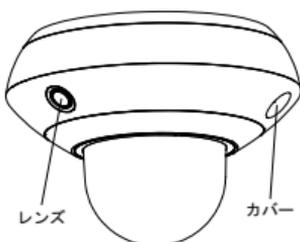


図 1-3 II 型カメラの概要

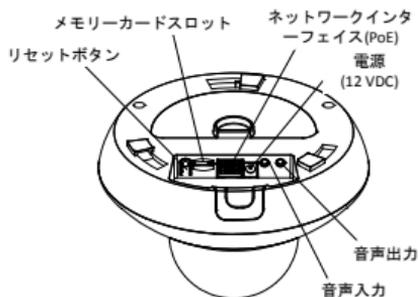


図 1-4 II 型カメラのインターフェイス

2 取り付け

始める前に:

パッケージの中身をチェックし、パッケージの中の機器の状態と、すべての組み立て部品が含まれていることを確認してください。

注意:

設置が完了するまでカメラの電源を入れないでください。利用者及び装置の安全性を確保するために、すべての設置手順は電源を切った状態で行う必要があります。

2.1 I型カメラの設置

2.1.1 メモリカードの取り付け

(オプション) ローカルストレージとしてメモリカードを取り付けることができます。

手順:

1. 設置用プレートを反時計回りに回し、図 2-1 に示すようにカメラから取り外します。

注意:

設置用プレートは再設置の際に必要なことがありますので保存しておいてください。

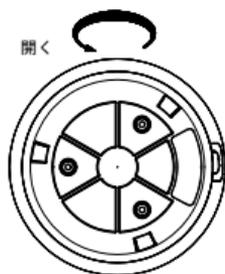


図 2-1 設置用プレートの取り外し

2. 図 2-2 に示すように、メモリカードスロットにメモリカードを挿入します。

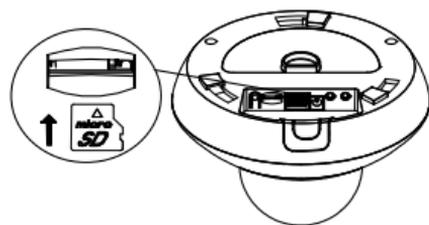


図 2-2 メモリカードの挿入

2.1.2 天井マウント

注意:

- 天井面の厚さは 5mm 以上でなければなりません。
- 天井が、カメラとアクセサリ重量の 4 倍以上の重量に耐えられる十分な強度を持っていることを確認してください。

手順:

1. 設置用プレートを取り付けます。

- 1) 設置用プレートを反時計回りに回してカメラから取り外し、設置用プレートは保管しておいてください。
- 2) 図 2-3 に示すように、設置用プレートに合わせて、ドリルで天井のネジ穴を3つ開けてください。

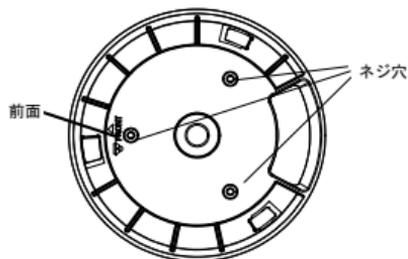


図 2-3 ドリルでネジ穴を開ける

- 3) ネジ穴に拡張ボルトを3本挿入します。
- 4) 拡張ネジで設置用プレートを天井に固定します。

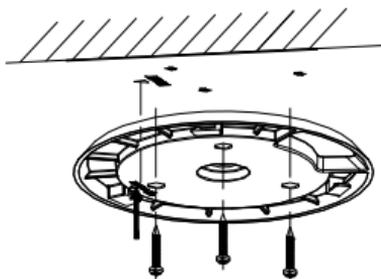


図 2-4 設置用プレートの取り付け

2. ケーブルを通します。

図 2-5 および図 2-6 に示すように、ネットワーク PTZ カメラのケーブルはカメラの背面ボックスの上部または側面を通して配線できます。

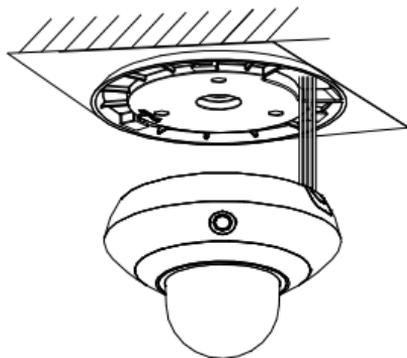


図 2-5 上部からのケーブルの配線

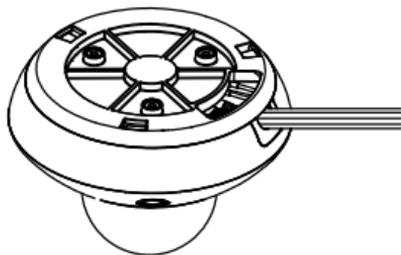


図 2-6 側面からのケーブルの配線

3. カメラを設置します。

- 1) 天井に取り付けた設置用プレートにカメラを合わせ、カメラを時計回りに回転し、設置プレートに固定します。

注意:

カメラの FRONT ラベルを設置用プレートの RTONT ラベルに合わせます。

- 2) 設置後、球形カバーの保護フィルムを除去します。

注意:

球形カバーに手で直接触れないでください。映像ぼやけてしまうことがあります。

2.1.3 壁面マウント

注意:

- まず壁面マウント取付金具を準備する必要があります。
- セメント壁の場合は、拡張ネジを使用して取付金具を固定する必要があります。
- 木の壁の場合は、セルフタッピングネジを使用して取付金具を固定する必要があります。
- 壁面が、カメラとアクセサリ重量の 8 倍以上の重量に耐えられる十分な強度を持っていることを確認してください。

手順:

1. 取付台座を設置します。
 - 1) カメラを設置したい壁面に、取付台座のネジ穴に合わせてドリルでネジ穴を開けます。
 - 2) ネジ穴に拡張ボルトを挿入します。
 - 3) 図 2-7 に示すように、取付台座を PA4*25 拡張ネジで壁面に固定します。

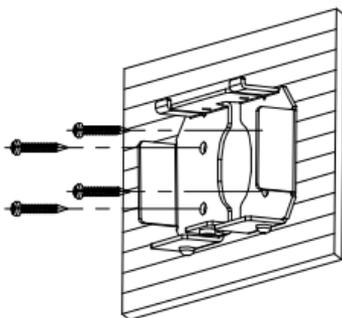


図 2-7 取付台座の設置

2. 壁面マウント取付金具を取り付けます。
 - 1) ケーブルを取付金具を通して配線します。
 - 2) 壁面に設置された取付台座に取付金具を合わせ、金具を図 2-8 に示す方向に押し付けます。
 - 3) 図 2-8 に示すように、PM4*10 で取付金具を固定します。

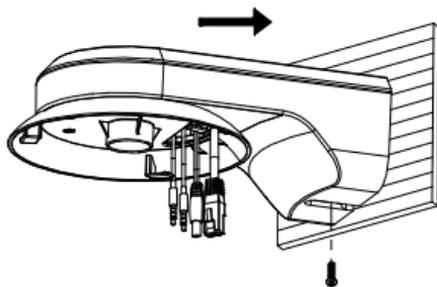


図 2-8 取付金具の設置

3. カメラを設置します。
 - 1) 設置用プレートを反時計回りに回し、カメラから取り外します。
 - 2) カメラのインターフェイスに対応するケーブルを接続します。
 - 3) カメラを取付金具に合わせ、カメラを時計回りに回転させて取付金具に固定します。

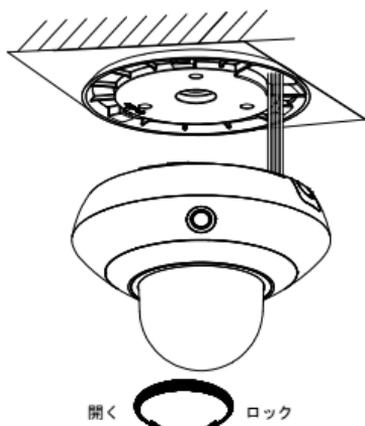


図 2-9 カメラの取り付け

- 4) 設置後、球形カバーの保護フィルムを除去します。

注意:

球形カバーに手で直接触れないでください。映像ぼやけてしまうことがあります。

2.1.4 吊り下げマウント

手順：

1. 取付金具を設置します。図 2-10 に示すように、吊り下げ金具をカメラを設置したい場所に固定します。

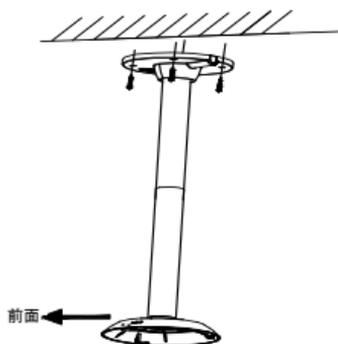


図 2-10 取付金具の設置

2. 図 2-11 に示すように、ケーブルを配線し、カメラのインターフェイスに対応するケーブルを接続します。

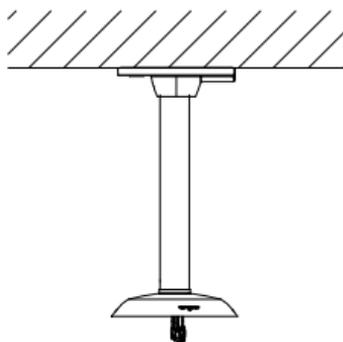


図 2-11 ケーブルの配線

3. カメラを設置します。
 - 1) カメラを吊り下げマウント金具の設置用プレートに合わせ、カメラを時計回りに回転させて設置用プレートに固定します。
 - 2) 設置後、球形カバーの保護フィルムを除去します。

注意:

球形カバーに手で直接触れないでください。映像ぼやけてしまうことがあります。
4. 吊り下げマウント取付金具のネジを緩め、カメラの水平および垂直方向の調整を行うことができます。方向調整後、ネジを閉めます。

2.2 II 型カメラの設置

II 型カメラの設置は I 型カメラの設置と類似しています。2.1 節 I 型カメラの設置を参照してください。

3 LAN 経由の PTZ カメラの設定

注意:

- インターネットアクセスを通じて製品を使用した場合、ネットワーク上のセキュリティリスクがあることを承諾したものと見なされます。ネットワーク攻撃や情報漏えいを回避するには、ご自身の保護対策を強化してください。製品が正常に動作しない場合、販売店やお近くのサービスセンターにご連絡ください。
- ネットワーク PTZ カメラのネットワークセキュリティを確保するため、定期的にカメラを検査してメンテナンスを実行するようお勧めします。前記サービスが必要な場合には弊社までご連絡ください。

3.1 配線

ネットワーク PTZ カメラを LAN(ローカルエリアネットワーク)経由で閲覧、設定するためには、ネットワーク PTZ カメラをお使いの PC と同じサブネットに接続する必要があります。その上で、SADP もしくはクライアントソフトウェアをインストールし、ネットワーク PTZ カメラの IP アドレスを検索して変更します。以下の図にしたがってカメラをネットワークに接続します。

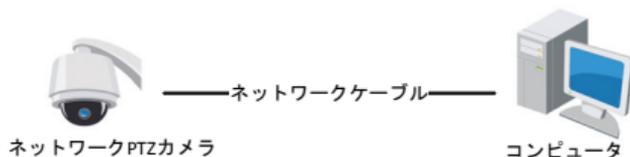


図 3-1 直接接続

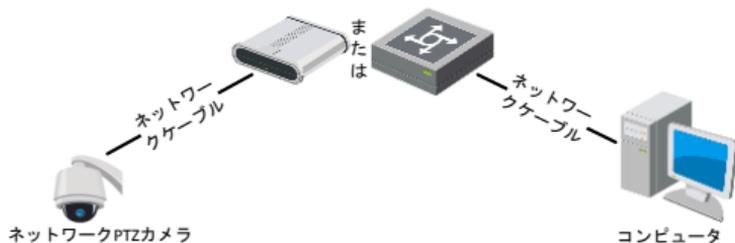


図 3-2 スイッチまたはルータ経由の接続

3.2 カメラのアクティベート

目的:

カメラを使い始める前に、まず強力なパスワードを設定してカメラをアクティベートする必要があります。

Web ブラウザ経由のアクティベーション、SADP 経由のアクティベーションおよびクライアントソフトウェア経由のアクティベーションがサポートされています。SADP ソフトウェアおよび Web ブラウザ経由のアクティベーションを例にカメラのアクティベーションを説明します。

注意:

クライアントソフトウェア経由でのアクティベーションの詳細については、ネットワークカメラのユーザマニュアルを参照してください。

3.2.1 Web ブラウザ経由のアクティベーション

対応手順

1. カメラの電源をオンにします。カメラをお使いのコンピュータまたはコンピュータが接続されているスイッチ/ルータに接続します。
2. Web ブラウザのアドレスバーに IP アドレスを入力し、アクティベーションインターフェイスに入ります。

注意:

- カメラのデフォルト IP アドレスは 192.168.1.64 です。
- コンピュータとカメラは、同じサブネットに属している必要があります。
- DHCP がデフォルトで有効化されているカメラの場合、SADP ソフトウェアを利用して IP アドレスを検索する必要があります。



図 3-3 アクティベーションインターフェイス (Web)

3. 新しくパスワードを作り、パスワードフィールドに入力します。



強力なパスワードを推奨-製品のセキュリティを高めるため、ご自分で選択した強力なパスワード(大文字、小文字、数字、特殊記号のうち、少なくとも3つのカテゴリで設定された文字を8文字以上含むパスワード)を設定するよう強くお勧めします。また、定期的にパスワードを再設定し、特に高いセキュリティ システムでは、毎月または毎週パスワードを再設定すると、より安全に製品を保護できます。

4. パスワードを確認します。
5. [OK]をクリックしてシステムをアクティベートし、ライブビューインターフェイスを開きます。

3.2.2 SADP ソフトウェア経由のアクティベーション

SADP ソフトウェアは、オンラインデバイスの検知、デバイスのアクティベートおよびパスワードのリセットに利用します。

SADP ソフトウェアを付属のディスクまたは公式の Web サイトから入手し、プロンプトに従ってSADPをインストールします。ステップにしたがい、カメラをアクティベートします。

手順：

1. SADP ソフトウェアを実行し、オンラインデバイスを検索します。
2. デバイス リストからデバイス ステータスをチェックし、非アクティブ状態のデバイスを選択します。



図 3-4 SADP インターフェイス

注意:

SADP ソフトウェアはカメラの一括アクティベートをサポートしています。詳細については SADP ソフトウェアのユーザマニュアルを参照してください。

3. パスワード フィールドに新たなパスワードを入力して、パスワードを確認します。



強力なパスワードを推奨 製品のセキュリティを高めるため、ご自分で選択した強力なパスワード (大文字、小文字、数字、特殊記号のうち、少なくとも3つのカテゴリで設定された文字を8文字以上含むパスワード) を設定するよう強くお勧めします。また、定期的にパスワードを再設定し、特に高いセキュリティ システムでは、毎月または毎週パスワードを再設定すると、より安全に製品を保護できます。

注意:

アクティベーション中に、デバイスに対して Hik-Connect サービスを有効化することができます。5.1 節カメラの Hik-Connect サービス有効化を参照してください。

4. [アクティベート]をクリックしてパスワードを保存します。

注意:

ポップアップウィンドウからアクティベーションが完了したかを確認することができます。アクティベーションが失敗した場合、パスワードが要件に適合していることを確認して再試行してください。

3.3 IP アドレスの変更

目的:

カメラを LAN(ローカルエリアネットワーク) 経由で閲覧、設定するためには、ネットワークカメラをお使いの PC と同じサブネットに接続する必要があります。

SADP ソフトウェアもしくはクライアントソフトウェアをインストールし、デバイスの IP を検索して変更します。ここでは、SADP ソフトウェア経由での IP アドレス変更を例に取り上げて、IP アドレス変更の説明いたします。

注意:

クライアントソフトウェア経由で IP アドレスを変更する場合は、クライアントソフトウェアのユーザマニュアルを参照してください。

手順：

1. SADP ソフトウェアを実行します。
2. アクティブデバイスを選択します。
3. デバイスの IP アドレスをお使いのコンピュータと同じサブネットにするには、IP アドレスを手動で変更するか、**[DHCP を有効化する]**のチェックボックスをチェックしてください。

Modify Network Parameters

Enable DHCP
 Enable Hik-Connect

Device Serial No.: XX-XXXXXXXX-XXXXXXXXXXXXXXXXXX

IP Address: 192.168.1.64

Port: 8000

Subnet Mask: 255.255.255.0

Gateway: 192.168.1.1

IPv6 Address: ::

IPv6 Gateway: ::

IPv6 Prefix Length: 0

HTTP Port: 80

Security Verification

Admin Password: _____

Modify

[Forgot Password](#)

図 3-5 IP アドレスの変更

注意:

アクティベーション中に、デバイスに対して Hik-Connect サービスを有効化することができます。5.1 節カメラの Hik-Connect サービス有効化を参照してください。

4. 管理者パスワードを入力して **[変更]** をクリックし、IP アドレスの変更を有効化してください。SADP では IP アドレスの一括変更がサポートされています。詳細については SADP のユーザマニュアルを参照してください。

4 Web ブラウザ経由のアクセス

システム要件:

オペレーティングシステム:Microsoft Windows XP SP1 またはそれ以上のバージョン/Vista/Win7/Server 2003/Server 2008 32 ビット版

CPU:Intel Pentium IV 3.0GHz またはそれ以上

RAM:1G またはそれ以上

ディスプレイ:解像度 1024×768 またはそれ以上

Web ブラウザ:Internet Explorer 8.0 以降のバージョン、Apple Safari 5.02 以降のバージョン、Mozilla Firefox 5 以降のバージョンおよび Google Chrome 18~42。

手順:

1. Web ブラウザを開きます。
2. ブラウザのアドレスバーにネットワーク PTZカメラの IP アドレスを入力し、ログインインターフェイスに入ります。

注意:

デフォルト IP アドレスは 192.168.1.64 です。IP アドレスは、お使いのコンピュータと同じサブネットに変更することをお勧めします。

3. ユーザ名とパスワードを入力します。

管理ユーザはデバイスのアカウントおよびユーザ/オペレータの権限を適切に設定する必要があります。必要のないアカウントおよびユーザ/オペレータ権限は削除してください。

注意:

管理ユーザがパスワード入力に 7 回失敗するとデバイスの IP アドレスはロックされます (ユーザ/オペレータの場合、5 回)。

4. **[ログイン]**をクリックします。



図 4-1 ログインインターフェイス

5. ライブビデオの閲覧やネットワーク PTZ カメラの管理を行う前にプラグインをインストールしてください。プラグインをインストールするにはインストールプロンプトにしたがってください。

注意:

プラグインのインストールを完了するために Web ブラウザを閉じなければならない場合があります。



図 4-2 プラグインのダウンロード

6. プラグインをインストールした後で Web ブラウザを再起動し、上記の手順 2 から手順 4 を繰り返してログインします。

注意:

その他の設定の詳細な解説についてはネットワークカメラの使用説明書を参照してください。

5 Hik-Connect アプリ経由の操作

目的:

Hik-Connect は、モバイルデバイス用のアプリケーションです。このアプリでは、カメラのライブ画像の表示、アラーム通知の受信などができます。

5.1 カメラの Hik-Connect サービス有効化

目的:

Hik-Connect サービスは、サービスを使用する前に、お使いのカメラに対して有効化する必要があります。

SADP ソフトウェア、または Web ブラウザ経由でサービスを有効化することができます。

5.1.1 SADP ソフトウェア経由の Hik-Connect サービス有効化

手順:

1. 以下の場所にある**[Hik-Connect 有効化]**チェックボックスをチェックします:
 - 1) カメラアクティベーション中の「デバイスのアクティベート」ページ(詳細3.2.2 節 SADP ソフトウェア経由のアクティベーションを参照)。
 - 2) または、IP アドレス変更中の、「ネットワークパラメータの変更」ページ(詳細は3.3 節 IP アドレスの変更を参照)。

注意:

機能はカメラのモデルによって様々に異なります。

2. 認証コードを作成するか、認証コードを変更してください。

The screenshot shows a 'Tips' dialog box with a red header and a close button. The main text reads: 'To enable Hik-Connect service, you need to create a verification code or change the verification code.' Below this, there are two input fields. The first is labeled 'Verification Code' and contains six dots. To its right, instructions state: '6 to 12 letters or numbers, case sensitive. You are recommended to use a combination of no less than 8 letters or numbers.' The second input field is labeled 'Confirm Verification Code' and contains six dots. At the bottom, a note says: 'The Hik-Connect service will require internet access. Please read the ["Terms of Service"](#) and ["Privacy Policy"](#) before enabling the service.' At the bottom right, there are two buttons: 'Confirm' (red) and 'Cancel' (white).

図 5-1 認証コード設定 (SADP)

注意:

認証コードはカメラを Hik-Connect アプリに接続する際に必要になります。

3. クリックして「利用規約」と「プライバシーポリシー」を確認してください。
4. 設定を確認します。

5.1.2 Web ブラウザ経由の Hik-Connect サービス有効化 始める前に:

このサービスを有効化する前に、カメラをアクティベートする必要があります。3.2 節カメラのアクティベートを参照してください。

手順:

1. カメラに Web ブラウザ経由でアクセスします。4 章 Web ブラウザ経由のアクセスを参照してください。
2. プラットフォームアクセス設定インターフェイスに入ります:
[設定] > [ネットワーク] > [詳細設定] > [プラットフォームアクセス]

Enable

Platform Access Mode: Hik-Connect

Server IP: dev.hik-connect.com Custom

Register Status: Offline

Verification Code: ●●●●●●

6 to 12 letters (a to z, A to Z) or numbers (0 to 9), case sensitive. You are recommended to use

図 5-2 プラットフォームアクセスの設定 (Web)

3. プラットフォームアクセスモードとして Hik-Connect を選択します。
4. [有効化]チェックボックスをチェックします。

5. クリックして、ポップアップ ウィンドウ上で「利用規約」と「プライバシー ポリシー」を確認してください。
6. カメラの認証コードを作成するか、認証コードを変更してください。

注意:

認証コードはカメラを Hik-Connect アプリに接続する際に必要になります。

7. 設定を保存します。

5.2 Hik-Connect 設定

手順:

1. App Store または Google Play™ で「Hik-Connect」で検索し、Hik-Connect アプリをダウンロードしてインストールします。
2. アプリを起動して、Hik-Connect ユーザアカウントを登録します。
3. 登録後、Hik-Connect アプリにログインします。

5.3 カメラの Hik-Connect への追加

始める前に:

カメラを Hik-Connect アカウントに追加する前に、カメラの Hik-Connect サービスを有効にする必要があります。5.1 節**カメラの Hik-Connect サービス有効化**を参照してください。

手順:

1. カメラが Wi-Fi をサポートしていない場合、ネットワークケーブルを利用してカメラをルータに接続します。



図 5-3 ルータの接続

注意:

カメラをネットワークに接続した後、Hik-Connect 上でカメラを操作する前に、1 分間待ってください。

2. Hik-Connect アプリ上で右上隅の「+」をタップし、カメラの QR コードをスキャンしてカメラを追加します。

QR コードはカメラの上、またはデバイスのパッケージに同梱されているカメラのクイックスタートガイドの表紙にあります。

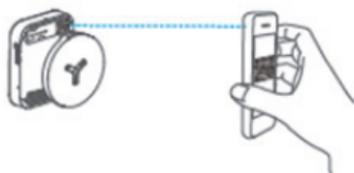


図 5-4 QR コードのスキャン

注意:

QR コードが見つからない、または認識できないくらいぼやけている場合、 アイコンをタップしてカメラのシリアル番号を入力することで、カメラを追加できます。

3. カメラの認証コードを入力してください。

注意:

- 必要な認証コードはカメラの Hik-Connect サービスを有効化する際にあなたが作成または変更したコードです。
 - 検証コードを忘れてしまった場合は、Web ブラウザから [プラットフォームアクセス] 設定ページを開くことで、現在の認証コードをチェックすることができます。
 - 機能はカメラのモデルによって様々に異なります。
4. プロンプトにしたがってネットワーク接続を設定し、カメラをあなたの Hik-Connect アカウントに追加してください。

注意:

詳細な情報については、Hik-Connect アプリのユーザマニュアルを参照してください。

5.4 メモリカードの初期化

デバイス設定インターフェイスのストレージステータスをタップしてメモリカードのステータスをチェックします。

メモリ カードのステータスが「未初期化」と表示されている場合、タップして初期化します。すると、ステータスが正常に変化します。これで、カメラで、動体検知などのイベントトリガービデオの録画が開始できます。



First Choice for Security Professionals